

スポ東 SUOTO-DAYORI だより

東洋大学の
スポーツ最新情報をお届け!

Web <http://www.toyo.ac.jp/site/sports/>

原 樹理投手 ドraft1位指名 東京ヤクルトスワローズへ 入団決定

2 015年10月22日、プロ野球の新人選択会議（ドラフト会議）が行われ、硬式野球部の原樹理投手（経営学科4年、東洋大学附属姫路高校出身）が東京ヤクルトスワローズから1位指名を受けました。ドラフト当日は、監督や部員と一緒に中継を見届け、指名後に行った記者会見では部員から胴上げされ、感

極まり涙する場面も。11月30日には球団と仮契約を結び、「背番号16に恥じないよう、1年目からシーズンを通して活躍したい」と意気込みを述べました。

平成27年度東都大学秋季リーグ戦で4季ぶりの優勝、そして入替戦を制し1部昇格へと導いた原投手。「最後の1年、チームのため、監督のため、



1部にあげる一心でやってきました」と、エースそして主将として、大きな結果を残しました。鋭いシュートとコントロールの良さ、抜群のスタミナを武器にプロの世界に挑みます。

硬式野球部 3年ぶりに 東都大学野球リーグ1部復帰へ

硬 式野球部は、9月5日～10月19日に行われた平成27年度東都大学野球秋季リーグ戦（2部）にて、4季ぶりのリーグ優勝を果たし、1部2部入替戦の切符を手に入れました。2年ぶりに挑む入替戦の相手は、DeNAドラフト1位・今永投手率いる駒澤大学。試合は、原投手が圧巻のピッチングで駒澤打線を抑え、攻撃では打線が繋がり大量得点を重ね、2勝1敗で1部リーグ復帰の悲願を叶えました。

本学が1部に復帰するのは2012年秋以来、実に7季ぶり。3試合を投げきったエース・原投手を中心に、全員で戦った東洋大ナイン。待ち望んだ昇格の喜びを噛み締め、来季は「戦国東都」の1部優勝を目指します。



卒業生力士 御嶽海関 スピード昇進で新入幕勝ち越し

5 月27日、7月場所での新十両昇進を果たした御嶽海関（出羽海部屋／本名：大道久司さん、2015年3月法学部卒）の活躍を祝し、本学から化粧まわしを贈りました。

御嶽海関は、7月場所でも新十両優勝を果たすと、11月場所では、西前頭11枚目で新入幕勝ち越しを決めました。4場所での入幕は幕下付出し格では史上2位タイのスピード記録。

今年、3月の春場所で初土俵を踏み、5場所連続勝ち越し。1月から始まる初場所では、幕内中位に番付を上げ、三役力士と取組が組まれます。御嶽海関の持ち味である「突き、押し」で突き進む相撲に今後も期待です。



東洋大学公式facebook「SPORTS 東洋大学」

運動部の試合結果や活動状況、選手の動画、オリジナルイベントを配信しています。「いいね!」ボタンを押して、チェックしてみてください。

東洋大学スポーツ新聞編集部

東洋大学スポーツ新聞編集部が発行する、本学唯一の総合スポーツ新聞「スポーツ東洋」（年5回発行）。学生記者が全国各地の大会取材して、選手たちの活動を克明に伝えます。新聞は学内ラックに設置しています。